



令和元年度

やまみなみ校長室だより No. 16

令和元年8月26日

岸和田市立山直南小学校

校長 松村 慎治

## 2学期が始まりました～最初の1週間が大切～

例年より1週間早く2学期が始まりました。今年は冷夏の予報通り、7月は比較的過ごしやすい暑さであったように思いますが、夏休みに入ってから8月にかけては、非常に暑い日が続きました。皆様は体調を崩さず、元気にお過ごしでしたでしょうか。

夏休み前、「2学期始業式には、全員元気でそして笑顔で登校してほしい」と、子どもたちにお話ししました。休みの間、子どもたちは普段経験できないようなことや、夏にしかできない暮らし方を体験したり、いろんなことにチャレンジしたりしながら、充実した期間を過ごしてきたことと思います。心も体もたくましくなった子どもたちの元気な姿に会えるのが、私たちの何よりの喜びです。夏休みの間ひっそりとしていた学校に、子どもたちの明るい声が戻ってきて、さあ始まるぞという気持ちにさせてくれるのが、始業式の出会いです。

1年のうち最も長い2学期を充実した期間とするため、まず、始業式からの数日間、これまでの夏休みモードから学校の生活モードに切り替えることが大切となります。暑さに対する方策もとりながら体を慣らしていくことも必要ですが、エアコンを使用できるようになり、学びやすい学習環境づくりができます。子どもにとっても、ずい分学習や活動に集中しやすくなっていることと思います。力を伸ばしていくためには、集中して努力を続けていくことが必要です。特に2学期最初の1週間が大切です。気持ちを新たに、早く学校生活のリズムをつかんでほしいと思います。そして、学習活動や学校行事等、さまざまなことに取り組み、充実した2学期に心も体も大きく成長してもらいたいと願っております。

### 私たち大人も

校長室だよりNo. 15でお伝えしました「4つの願い」ですが、夏休みの間、子どもたちは意識して行動することができていたでしょうか。

#### 【4つの願い】

①続けること ②丁寧にする ③挑戦すること ④人を幸せにすること

今学期はまず運動会の練習が始まります。子どもたちにとっては、格段に成長できる機会であると思っております。途中で投げ出さず最後まで努力を「続けること」。練習に、そして仲間に対して向き合う際「丁寧にする」。失敗を恐れずに前に進むため「挑戦すること」。自ら行動や努力で「人を幸せにすること」。これらのことを日々の生活の中で意識することが、心身の成長につながるのだと思います。

そのために私たち大人も、普段からこの4つのことを心がけたいと思います。すでに社会人として生活をしている大人にとって、仕事をする上で求められることではないでしょうか。子どもたちは、そんな大人の姿も見ながら、どのように日々の生活を送るのか、どのように生きていくのかなどを学んで行くのでないかと思っております。子育ては自分育てとも言います。子どもの健やかな成長をめざして、私たちもよりよい生活を送ることができるよう、ともに頑張ってまいりましょう。

